

東京葛飾医療
生活協同組合

金町南支部だより

2023年5月1日
連絡先：金町 4-20-16
菅野 090-9978-2419

コロナに負けない！年度に

助け合いの輪、つながりを広げよう！

私たち医療生協の活動は四月から23年度に入りました。この3年ほどはコロナ禍で思うような活動はできませんでした。「《つながり》を大事に」してきた私たちにとって「あつまり」に制約を受けることは無念の限りでした。それでも金町南支部は、12年支部結成以来約11年間途切れることなく毎月一人以上の仲間（組合員）ふやしをつづけています。何としまも続けていきたいと思えます。今年もまだまだコロナ収束とはいかないようですが、基本的な感染対策を行なったうえで「ともにつくりよう、つながりを！広げよう、助け合いの輪を！」をスローガンに健康で生活できる地域社会をめざしてガンバリましょう。

《コロナ2類↓5類で何がかわるのか》

政府は5月連休明けから新型コロナウイルスの分類を2から5に変更するとしています。端的に言うとう季節性インフルエンザと同じ扱いになります。飲食店やスポーツ、コンサート、施設利用などはすでに変更が実施されています。ここでは感染者（患者）と医療機関において何がかわるか見てみたいと思

ます。一番大きいのは、コロナ感染症への政府・自治体からの本人、医療機関への経済的支援がなくなり、受診するかどうかは本人の意志次第、診療するかどうかは医療機関の判断次第、という政府の新型コロナ対策からの大撤退です。（裏面の別表を参照ください）

《2類から5類で考えられる問題点》

- ① 治療費の公費負担がなくなり、感染者が検査や治療を受けなくなる可能性。
- ② 自己負担の発生でワクチン接種率が下がる？
- ③ 幅広い医療機関での受診・入院が可能になるが、動線分離できないところが多く、判断は医療機関なので実際に増えるかは不明。

以上のように新型コロナ類型見直しは、専門的なウイルスの評価のみならず、医療費負担の在り方等、今後の慎重な議論や判断が求められています。それ抜きの類型変更だけでは国の手抜き、国民への自己責任押し付けと言わざるを得ません。

事業所から…

みなさんこんにちは！金町診療所です。

早くも新年度になり健康診断や予防接種がいろいろ動き出しました。

まずは【新型コロナワクチン】。接種スタートは5月の連休明けですが事前に予約が必要です。接種券が届いたら電話で予約してください。予約は電話のみで、窓口ではできませんのでご注意ください！

お次は【葛飾区の健康診断】です。今年はこちらの期間が短くなり10月で終了です。5月・6月に受診券が届くのでできるだけ早めに診療所へ受けてみましょう。昨年は11月までだったのですが今年は6〜10月までの5ヶ月（後期高齢者の方は7〜10月。短い！）になります。また、今年から区の健診は予約制になりました。予約なしでも受けられませんが、予約の方が優先になりますので、区から受診券が届いたら予約を取りましょう！毎年「秋に受けよう」と思っていてウツカリ受けそびれた！という方が多くいらっしゃいます。

《金町診療所》



ます。健診はぜひ早めに済ませましょう！

最後に気になる方も多い【帯状疱疹ワクチン】です。本年度、葛飾区では費用の一部助成が始まる予定ですが、スタートは10月になりそうです。おそらく半額くらいの助成になる予想ですが、詳細は未確定です。ですので情報をお待ちください。助成を待たずに自費でも急いで接種したいという方は診療所にお問い合わせください。

金町診療所 事務長 菅野穰

金町診療所
【電話】
03-3607-5124

「健康な家系」



今は50代になった息子2人は小学校の頃から、夏休みになると千葉の実家に泊まりにいき、祖父母と過ごしていた。私はその頃勤めていて2人は学童保育にいらっていたので長い夏休み期間はとても助かった。
2人が成人し、独立した頃私はまだ勤めていたが、時々日帰りで実家へ行っていた。

柴又から電車で10時のお茶の時間に着いてゆっくりして昼食を一緒に食べて3時のお茶を済ませて柴又に帰るといふスケジュールだった。旅行や芝居を楽しんでいた両親だったが、父が92歳で急死し、90歳の母が独居生活になってから、退職していた私は週の半分を実家で生活していた。

そして数年後、健康だった母が大腿骨折で入院、手術し、車椅子が離せなくなった。自宅での生活は無理ということで実家近くの施設に入所し、姉や弟と日程を調整し面会に通った。

入所した施設で5年、大きな病気もしないで穏やかに過ごしていて102歳の天寿を全うした。実家は空き家となり、お墓は千葉市に住んでいる兄嫁が守り続けている。

88歳の姉と80歳の私、そして76歳と73歳の弟2人の4人は、時々実家近くの姉宅に集まり食卓を囲み、近況を報告しあって楽しんでいきます。

柴又 土井容子

次回寄稿お待ちします



題材は自由です。字数は六〇〇字前後
でお願いします。

連絡先 菅野
(090)997812419

【5類へ移行】5月8日から。2類相当から変わるコロナへの対応

	現在（2類相当）	5類移行後
診察	発熱外来、指定医療機関	原則は一般医療機関
行動制限	患者 最大7日間 濃厚接触者 最大5日間 就業制限 健康状態の報告が必要	なし
検査費	公費負担（無料）	検査費用は自己負担。 ただし、高齢者施設に従事している人達の検査は無料を続ける方針
医療費	公費負担（無料）	外来の医療費は自己負担。 入院が必要となる場合は公費支援を行う。 また、高額治療薬は当面無料を継続
入院措置や勧告	あり	なし
ワクチン費用	公費負担（無料）	当面は公費で検討
マスク着用	屋内推奨	屋内外ともに不要、個人の判断
感染者数	全数を把握できるように報告義務がある（簡略化）	定点把握

出典：朝日新聞 Re ライフ



金町南支部から「お米券」2人当選！

23年とし始めに取り組まれた健康づくり委員会主催の「健康チャレンジ」。金町南支部から25名が挑戦しました。この度、健康づくり委員会から報告シート提出者全員に歯ブラシのプレゼント、目標達成者の中から5名のお米券当選者が発表されました。なんと、金町南支部から2名（新宿と金町在住組合委員）の方が当選され、お米券をお送りしました。来年もたくさんの方のご応募を期待しています。